知っているだけでできる優しさがあります！

障がい者週間

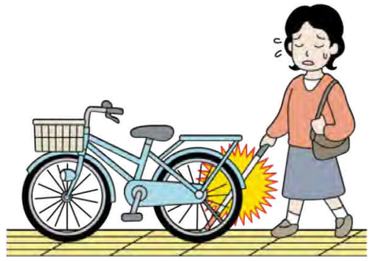
障がいのある人もない人も誰もが住みやすい社会を目指してあなたが今できること

障がいは多種多様で、障がいの現れ方も人それぞれです。外見からはわからない障がいのために、理解されず苦しんでいる人もいます。すぐに障がいのすべてを知ることは、難しいかもしれません。しかし、知っているだけでできることがあります。まずは、「知ってみる」ことから始めてみませんか？

問障がい福祉課　TEL06−6992−1630　FAX06−6991−2494

暮らしの中でできること

駅のホーム・道路で



視覚障がいのある人は、方向がわからず、駅のホームから線路へ転落してしまう、道路では車道へ出てしまうなどの恐れがあります。
通りやすいように道を塞がない、危険な状況を見かけた際は、声をかけましょう。

エレベーターや出入り口で



視覚障がいや肢体不自由のある人が通行しやすいように、相手のペースにあわせて、ゆっくりと開閉しましょう。必要な人が利用しやすいようにゆずりあい、目的のフロアを確認して案内するなどの配慮をしましょう。

駐車場で



通常より幅の広い障がい者等用駐車区画は、車いすの人や、歩行困難な人などの乗降に必要な幅を確保した駐車場スペースです。必要のない人は利用しないようにしましょう。

公共交通機関の座席など



見た目でわかる障がいやけが以外にも身体内部に障がいがあり、優先座席を必要とする人がいます。ヘルプマークがついている人には声をかけ、必要に応じ席を譲りましょう。

あなたはいくつ知っていますか？

障がい者のための国際シンボルマーク

車いすを利用する人だけでなく、障がいのあるすべての人を対象に、障がいのある人が利用できる建物、施設であることを表すためのマーク

視覚障がいのある人のための国際シンボルマーク

世界盲人連合で制定された盲人のための世界共通マーク

耳マーク

聞こえが不自由なことを表すマーク

ほじょ犬マーク

身体障がい者補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）同伴の啓発のためのマーク

オストメイトマーク

人工肛門・人工ぼうこうを造設している人（オストメイト）のための設備があることを示すマーク

ハート・プラスマーク

身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、ぼうこう・直腸、小腸、肝臓、免疫機能）に障がいがある人を表すためのマーク

身体障がい者標識

肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている人が運転する車に表示するマーク

聴覚障がい者標識

聴覚障がいであることを理由に免許に条件を付されている人が運転する車に表示するマーク

ヘルプマーク

外見からはわからない援助や配慮を必要としている人のためのマーク

障がい者週間に実施するイベント

12月2日（水曜日） 街頭啓発活動

もり吉と一緒に啓発物品を配布します。

場Osaka Metro谷町線大日駅周辺
時11:00〜12:00



12月3日（木曜日） ふれあいフェスタ

市内の障がい福祉サービス事業所や、ボランティアサークル、当事者団体がブースにて物販や、日々作成している作品の展示、チラシやポスターの掲示、個別の相談会を実施します。ぜひお立ち寄りください。

場市役所1階会議室103〜105
時10:00〜15:00

12月3日（土曜日）〜9日（金曜日） 作品展示

市役所正面玄関横に市内の障がい福祉サービス事業所のチラシやポスターの掲示や、日々作成している作品の展示をしています。

場市役所1階正面玄関横

